

基本方針2 職員みんなで効率的・効果的に仕事をしよう！

実施項目1 情報通信技術（ICT）の活用による事務の効率化

| | | |
|---------|---------|-------------------------|
| 改革プログラム | No.6 | ICTの有効活用 |
| 取りまとめ課 | 情報システム課 | |
| 計画名 | 22 | インターネット等を利用した蔵書の検索や予約 |
| 実行課 | 図書館 | 開始年度 R1 改革達成年度（目標） 永年継続 |

| | |
|--------------|---|
| 改革の内容 | 図書館ホームページからの予約の利便性や、パスワード登録（予約機能を利用するための登録）について周知に努めます。 |
| 改革の手段 | 図書館利用カードの登録申込の際や読書相談の機会に、窓口で積極的に周知します。 |
| 改革により期待される効果 | パスワード登録（予約機能を利用するための登録）の登録者を増やすことにより、申請書での予約受付や電話での連絡が減少し、事務の軽減につながります。 |

【令和2年度 実施内容】

| | |
|-------------------|--|
| 年度目標 | パスワード等を申請・登録することで、図書館ホームページから予約ができることを、本庄市及び図書館ホームページにおいても周知します。 |
| 中間報告 | 図書館ホームページへの接続を簡素化するQRコード（二次元バーコード）を、「広報紙」「図書館だより」「図書館カレンダー」に掲載し、図書館ホームページに接続することで予約等ができることを知ってもらう取組をしています。 |
| 中間自己評価 | ○達成 ○計画より早い ○計画どおり ○計画より遅れている ○再検討 ○未着手 ○中止 |
| 今後の対応 (年度中の取組) | 図書館からの配布物には、QRコード（二次元バーコード）の掲載を継続します。 |
| 最終報告 | 引き続き図書館ホームページへの接続を簡素化するQRコード（二次元バーコード）を、「広報紙」「図書館だより」「図書館カレンダー」に掲載し、図書館ホームページに接続することで予約等ができることを知ってもらう取組をしています。 |
| 取組効果 | ウェブ予約割合は令和元年度は全体の54.6%、令和2年度は64.6%と増加にあります。また、申請書での予約受付は令和元年度29.2%、令和2年度は26.6%と減少しており、ウェブ予約利用が進み、事務の軽減が図れています。 |
| 最終自己評価 | ○達成 ○未達成 ○未実施 ○中止 |
| 次年度に向けた取組方針 | ○引き続きパスワード等を申請・登録することで、図書館ホームページから予約ができることを、市及び図書館ホームページにおいても周知します。 ○目標値を定め、定型業務への移行を図ります。 |

改革の進捗・達成状況（各年度末時点）

| | |
|------|---|
| 自己評価 | 改革達成（計画終了・計画継続・定型業務へ）／次年度継続 ○計画どおり ○目標年度延長／取り下げ |
|------|---|

| | 中間報告後 | 最終報告後 |
|------|---------------------|--|
| 本部評価 | ○自己評価を支持 ○下記のとおりの指摘 | 自己評価を支持 ○下記のとおりの指摘 |
| 意見 | | 「取組効果」について、本計画の取組による効果をより明確化した記載に修正すること。 ※指摘に基づいて、修正済み。 |